

表1 家電リサイクル施設の排出実態調査結果（平成23年度）

	臭素化ダイオキシン類 (PBDDs/PBDFs)				
	検出頻度 (検出数/調査数)	実測濃度		毒性等量相当値 (参考値)	
		平均値	濃度範囲	平均値	濃度範囲
排出ガス	13/16	0.55 ng/m ³ N	ND~7.7 ng/m ³ N	0.0018 ng-TEQ/m ³ N	0~0.027 ng-TEQ/m ³ N
排出水	12/12	33,000 pg/L	36~230,000 pg/L	93 pg-TEQ/L	0.096~530 pg-TEQ/L
建屋内空気	16/16	810 pg/m ³	100~2,500 pg/m ³	3.1 pg-TEQ/m ³	0.34~9.8 pg-TEQ/m ³

※臭素化ダイオキシン類の毒性等量相当値は、WHO-TEF(2006)による PCDDs/DFs の TEF に準じて算出した参考値である。毒性等量相当値は、ND=0 で算出。

※参考のため、塩素化ダイオキシン類の排出基準値は、排出ガス：10ng-TEQ/m³N（廃棄物焼却炉 2t/h 未満：既設）、排出水：10pg-TEQ/L である。

表2 家電リサイクル施設の周辺環境調査結果（平成23年度）

		臭素化ダイオキシン類 (PBDDs/PBDFs)				
		検出頻度 (検出数/調査数)	実測濃度		毒性等量相当値 (参考値)	
			平均値	濃度範囲	平均値	濃度範囲
環境大気		18/18	20 pg/m ³	0.94~110 pg/m ³	0.073 pg-TEQ/m ³	0.0015~0.45 pg-TEQ/m ³
公共用水域水質	河川上流	4/5	20 pg/L	ND~72 pg/L	0.082 pg-TEQ/L	0~0.34 pg-TEQ/L
	河川下流	5/5	59 pg/L	1.1~170 pg/L	0.20 pg-TEQ/L	0.004~0.59 pg-TEQ/L
公共用水域底質	河川上流	4/4	710 pg/g-dry	0.40~2,600 pg/g-dry	2.9 pg-TEQ/g-dry	0.0033~11 pg-TEQ/g-dry
	河川下流	4/4	1,300 pg/g-dry	0.51~4,700 pg/g-dry	4.2 pg-TEQ/g-dry	0.0031~16 pg-TEQ/g-dry
破砕物	テレビ	8/8	7,300 ng/g	3,100~12,000 ng/g	9.3 ng-TEQ/g	1.8~16 ng-TEQ/g
	冷蔵庫	0/2	ND ng/g	ND ng/g	0 ng-TEQ/g	0 ng-TEQ/g

※臭素化ダイオキシン類の毒性等量相当値は、WHO-TEF(2006)による PCDDs/DFs の TEF に準じて算出した参考値である。毒性等量相当値は、ND=0 で算出。

※参考として、塩素化ダイオキシン類に係る環境基準は、大気：0.6pg-TEQ/m³、水質：1pg-TEQ/L、底質：150pg-TEQ/g である。

表3 平成14年度調査（家電リサイクル工場）との濃度比較

		臭素化ダイオキシン類（PBDDs/PBDFs）実測濃度					
		23年度調査			14年度調査		
		検出頻度 (検出数/調査数)	平均値	濃度範囲	検出頻度 (検出数/調査数)	平均値	濃度範囲
排出ガス(ng/m ³ N)		13/16	0.55	ND~7.7	4/7	2.4	ND~12
排出水(pg/L)		12/12	33,000	320~230,000	6/6	5,600	790~14,000
建屋内空気(pg/m ³)		16/16	810	100~2,500	10/10	13,000	930~75,000
環境大気(pg/m ³)		18/18	20	0.94~110	7/7	10	3.6~26
公共用水域水質	河川上流(pg/L)	4/5	20	ND~72	1/2	14	ND、28
	河川下流(pg/L)	5/5	59	1.1~170	2/3	29	ND~87
公共用水域底質	河川上流(pg/g-dry)	4/4	710	0.40~2,600	1/2	75	ND、150
	河川下流(pg/g-dry)	4/4	1,300	0.51~4,700	2/3	150	ND~410